



平成27年9月16日

各 位

会社名株式会社アダストリア  
代表者代表取締役 福田 三千男  
会長兼最高経営責任者(CEO)  
(コード番号2685 東証第一部)  
問合せ先 上席執行役員 管理本部長 林 正武  
(TEL: 03-6895-6000)

## 平成28年2月期第2四半期(累計)業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、決算集計作業の進捗を受けて、平成27年6月30日に公表いたしました平成28年2月期第2四半期(累計)連結・個別業績予想を修正することとしましたので、下記の通りお知らせいたします。

### 記

#### 1. 平成28年2月期第2四半期(累計)業績予想の修正について

##### (1) 連結

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 92,400	百万円 4,000	百万円 4,300	百万円 1,200	円銭 49.42
今回修正予想(B)	97,000	7,900	8,100	4,000	164.74
増減額(B-A)	4,600	3,900	3,800	2,800	
増減率(%)	5.0	97.5	88.4	233.3	
(ご参考)前期実績 (平成27年2月期)	88,051	2,038	2,174	109	4.51

(2) 個別

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 86,300	百万円 4,200	百万円 4,500	百万円 4,000	円銭 164.73
今回修正予想 (B)	90,600	7,900	8,200	6,700	275.93
増減額 (B - A)	4,300	3,700	3,700	2,700	
増減率 (%)	5.0	88.1	82.2	67.5	

\*前期の個別業績は持株会社アダストリアホールディングスの業績であり、連続性に欠けるため、記載を省略させていただきます。

2. 修正の理由

前回予想を公表した時点では、夏物需要が第1四半期に前倒しとなった可能性に加え、お客様の購買行動の変化から年々セール期間の売上が弱含んでいた経緯を踏まえ、第2四半期はやや慎重な見方をしておりました。

しかしながら、第2四半期は猛暑の後、8月下旬には気温が低下して初秋ものが動き始めたことに加え、第1四半期と同様に主力ブランドでのベーシックアイテムの品質改善・販売力の向上、WEB事業の大幅伸長等の要因によって好調に推移した結果、第2四半期累計既存店売上高前年比は104.9%となりました。円安によって仕入原価は上昇しているものの、値下げロスを抑えられたために売上総利益率が改善し、販管費もコントロールした結果、売上高以下全ての項目で前回予想を上回って着地しました。

連結業績につきましては、上述の個別業績の修正に加え、海外子会社の業績も上振れて着地したことが修正要因となっております。

なお、通期業績予想につきましては、下期業績見通しを精査した後、修正の必要が生じた際には9月30日の第2四半期（累計）決算発表と同時に公表いたします。

(注) 上記業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上